



平成27年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年12月2日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福
 コード番号 6966 URL <http://www.mitsui-high-tec.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 白川 裕之 TEL 093 (614) 1111
 四半期報告書提出予定日 平成26年12月2日 配当支払開始予定日 _____
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第3四半期の連結業績（平成26年2月1日～平成26年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第3四半期	49,015	8.7	2,530	33.4	2,805	11.3	2,237	4.3
26年1月期第3四半期	45,074	8.0	1,896	29.6	2,521	38.7	2,144	82.4

(注) 包括利益 27年1月期第3四半期 3,265百万円 (△12.2%) 26年1月期第3四半期 3,718百万円 (149.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第3四半期	53.77	—
26年1月期第3四半期	51.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第3四半期	57,466	48,817	84.8
26年1月期	54,125	46,268	85.3

(参考) 自己資本 27年1月期第3四半期 48,706百万円 26年1月期 46,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	5.00	—	10.00	15.00
27年1月期	—	7.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	10.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年1月期の連結業績予想（平成26年2月1日～平成27年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	5.6	2,900	15.4	3,100	△6.7	2,500	△11.6	60.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年1月期3Q	42,466,865株	26年1月期	42,466,865株
② 期末自己株式数	27年1月期3Q	859,396株	26年1月期	858,654株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年1月期3Q	41,607,850株	26年1月期3Q	41,609,222株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想の修正及び配当予想の修正については、本日（平成26年12月2日）公表の「通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。
2. 上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により個人消費の落ち込みが見られたものの政府の経済政策などによって景気は緩やかな回復基調で推移しました。

米国経済は内需の底堅さなどから景気回復が続き、欧州経済も地政学的リスクはあるものの景気は緩やかな回復傾向にあります。中国及び新興国においては、経済成長率の鈍化などにより先行き不透明な状況が続いているものの今後も成長が見込まれます。

そのなかで、当社グループの主たる供給先である家電及び半導体業界では、環境対応製品や車載向け電子部品の需要が堅調に推移しました。また、自動車業界では、消費税率の引上げに伴う落ち込みはみられたものの車載向け電機部品の需要は堅調に推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の供給拡大とともに全グループを挙げて生産性向上と原価低減に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は490億1千5百万円(前年同期比8.7%増)、営業利益は25億3千万円(前年同期比33.4%増)となりました。

また当第3四半期連結累計期間では為替差益を2億9千8百万円計上したことにより、経常利益は28億5百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

四半期純利益は、電子部品セグメントの一部であるIC組立事業の固定資産について3億6千6百万円の減損処理を実施したことなどにより、22億3千7百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(金型)

金型事業については、超精密加工技術の追求により省資源・省エネ化などをはじめとしたお客様のニーズに対応しました。その結果、売上高は53億2千8百万円(前年同期比6.7%増)、営業利益は3億8千5百万円(前年同期比62.2%増)となりました。

(電子部品)

電子部品事業については、価格競争が継続する環境のなかで、スマートフォンをはじめとした情報端末や車載向け及び環境対応製品の需要が堅調に推移しました。また、各生産拠点においては生産性向上、材料歩留り向上などの原価低減に継続して取り組みました。その結果、売上高は282億8千6百万円(前年同期比7.7%増)、営業利益は15億2千2百万円(前年同期比23.3%増)となりました。

(電機部品)

電機部品事業については、試作から量産までの一貫体制を活かし、車載及び家電用のモーターコアの拡販活動に取り組みました。その結果、車載及び家電製品向けの需要が増加したことに加え生産性向上を図ったことなどにより、売上高は167億2千万円(前年同期比8.6%増)、営業利益は20億8百万円(前年同期比15.6%増)となりました。

(工作機械)

工作機械事業については、国内、米国、中国及び新興国での顧客開拓に取り組みました。その結果、売上高は8億7千9百万円(前年同期比21.5%増)、営業損失は0百万円(前年同期営業損失3千3百万円)となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高及び振替高21億9千9百万円を含めて表示しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,449	12,692
受取手形及び売掛金	9,162	10,953
電子記録債権	441	477
有価証券	100	1,300
商品及び製品	2,144	2,548
仕掛品	1,338	1,699
原材料及び貯蔵品	1,179	1,320
繰延税金資産	264	478
その他	1,000	1,042
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	30,071	32,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,757	27,830
減価償却累計額	△20,786	△21,087
建物及び構築物(純額)	6,971	6,743
機械装置及び運搬具	43,081	44,951
減価償却累計額	△37,102	△38,154
機械装置及び運搬具(純額)	5,978	6,797
工具、器具及び備品	19,010	19,928
減価償却累計額	△17,225	△18,157
工具、器具及び備品(純額)	1,784	1,771
土地	6,612	6,631
建設仮勘定	639	916
有形固定資産合計	21,987	22,860
無形固定資産		
投資その他の資産	342	238
投資有価証券	868	983
繰延税金資産	7	6
その他	849	875
投資その他の資産合計	1,725	1,864
固定資産合計	24,054	24,963
資産合計	54,125	57,466

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,368	3,839
1年内返済予定の長期借入金	625	—
未払法人税等	318	240
役員賞与引当金	68	48
その他	2,332	3,416
流動負債合計	6,713	7,545
固定負債		
退職給付引当金	826	773
役員退職慰労引当金	109	122
その他	208	206
固定負債合計	1,144	1,102
負債合計	7,857	8,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	17,252	17,252
利益剰余金	13,340	14,870
自己株式	△468	△468
株主資本合計	46,528	48,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251	326
為替換算調整勘定	△611	322
その他の包括利益累計額合計	△359	648
少数株主持分	100	111
純資産合計	46,268	48,817
負債純資産合計	54,125	57,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
売上高	45,074	49,015
売上原価	38,293	41,355
売上総利益	6,781	7,660
販売費及び一般管理費	4,884	5,129
営業利益	1,896	2,530
営業外収益		
受取利息	86	65
為替差益	453	298
その他	146	78
営業外収益合計	686	442
営業外費用		
支払利息	8	2
固定資産除売却損	27	136
その他	26	28
営業外費用合計	62	166
経常利益	2,521	2,805
特別損失		
減損損失	—	366
特別損失合計	—	366
税金等調整前四半期純利益	2,521	2,439
法人税等	358	182
少数株主損益調整前四半期純利益	2,162	2,257
少数株主利益	17	19
四半期純利益	2,144	2,237

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,162	2,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	74
為替換算調整勘定	1,479	933
その他の包括利益合計	1,556	1,008
四半期包括利益	3,718	3,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,700	3,245
少数株主に係る四半期包括利益	17	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	2,851	26,245	15,392	585	45,074	—	45,074
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,144	10	—	138	2,292	(2,292)	—
計	4,995	26,255	15,392	723	47,367	(2,292)	45,074
セグメント利益又は損失(△)	237	1,234	1,738	△33	3,177	(1,280)	1,896

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,280百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	3,340	28,286	16,720	668	49,015	—	49,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,988	—	—	210	2,199	(2,199)	—
計	5,328	28,286	16,720	879	51,214	(2,199)	49,015
セグメント利益又は損失(△)	385	1,522	2,008	△0	3,916	(1,385)	2,530

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,385百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額	合計額
減損損失	—	366	—	—	366	—	366

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。